



- 1993年(平成5) 堀川とし(演出家、プロデューサー、映画監督である堀川とんこうの実母)を中心に発足し、斎藤信也(朝日新聞記者から朝日カルチャーセンター講師)を講師に迎える。3月、同人誌『随筆春秋』の創刊号を発刊
- 1995年 実質的なスタートは、2月発行の第3号からとなる。これ以降、佐藤愛子^{はやさかあきら}、早坂暁^{はやくさあきら}、金田一春彦^{きんだいち はるひこ}、堀川とんこうの各先生の協力を得て発展。その後、北杜夫^{きたもりお}、布勢博一^{ふせひろいち}、高木凛^{たかぎりん}、竹山洋^{たけやまよう}、中山庸子^{なかやまようこ}の各先生が順次加わる
- 2019年(令和元) 同人誌 随筆春秋は、一般社団法人 随筆春秋として法人化され、その代表理事を池田元^{いけだ はじめ}が、同人誌 随筆春秋 代表を近藤健^{こんどう けん}が務めている
- 2023年 創立30周年を迎える。4月、指導者のひとりで脚本家の竹山洋が逝去
- 現在の指導者： 佐藤愛子 中山庸子 近藤健



直木賞作家 | 佐藤愛子



エッセイスト | 中山庸子



エッセイスト | 近藤健

—2023年、わたしたちは創立30周年を迎えました。
今後とも同人誌 随筆春秋をよろしくお願いいたします。